

2024年2月29日

### 大型アドベンチャーモデル「CRF1100L Africa Twin」シリーズの仕様装備ならびに外観を一部変更し発売

Honda は、大型アドベンチャーモデル「CRF1100L Africa Twin」シリーズの仕様装備ならびに外観を一部変更し、**3月21日（木）**に Honda Dream より発売します。

- 圧縮比、バルブタイミングの変更などにより、最大トルクを向上
- CRF1100L Africa Twin <s> に、チューブレスタイヤを新たに採用
- CRF1100L Africa Twin <s> に、ライディングポジションや体格に合わせて5段階に調整可能なスクリーンを新たに採用
- CRF1100L Africa Twin Adventure Sports ES に、長距離走行時などの快適性に寄与する19インチフロントホイールを新たに採用
- バイオ由来で環境に優しいバイオエンジニアリングプラスチック“DURABIO™”<sup>※1</sup>を二輪車用透明フロントスクリーンに世界で初めて<sup>※2</sup>採用

※1 DURABIO™は三菱ケミカル株式会社の登録商標です

※2 Honda 調べ（2023年10月時点）



CRF1100L Africa Twin <s>  
(グランプリレッド)



CRF1100L Africa Twin Adventure Sports ES  
Dual Clutch Transmission  
(パールグレアホワイト)

● 販売計画台数（国内・年間）

	シリーズ合計	600台
--	--------	------

● メーカー希望小売価格（消費税10%込み）

CRF1100L Africa Twin <s>	1,639,000円（消費税抜き本体価格	1,490,000円）
CRF1100L Africa Twin Dual Clutch Transmission <s>	1,749,000円（消費税抜き本体価格	1,590,000円）
CRF1100L Africa Twin Adventure Sports ES	1,947,000円（消費税抜き本体価格	1,770,000円）
CRF1100L Africa Twin Adventure Sports ES Dual Clutch Transmission	2,057,000円（消費税抜き本体価格	1,870,000円）

\* 価格（リサイクル費用を含む）には保険料・税金（消費税を除く）・登録などに伴う諸費用は含まれておりません

お客様からのお問い合わせは、「お客様相談センター 0120-086819」へお願い致します。

CRF1100L Africa Twin シリーズは、「オンロード走行」「オフロード走行」「日常の使い勝手」を高次元でバランスさせることにより、快適に安心してどこへでも、どこまでも行けることを目指して開発された大型アドベンチャーモデルです。

今回、エンジンの吸排気諸元の最適化、圧縮比アップや、バルブタイミングの変更を行い、最大トルクを向上させたほか、デュアル・クラッチ・トランスミッション (DCT) の搭載モデルでは、発進特性と極低速域のコントロール性の向上を目的に、DCT の制御を変更しています。

また、バイオ由来で環境に優しいバイオエンジニアリングプラスチック“DURABIO™”を二輪車用透明フロントスクリーンに世界で初めて採用しました。

さらに、CRF1100L Africa Twin <s>、CRF1100L Africa Twin Adventure Sports ES それぞれ、以下の項目を中心に外観および仕様の変更を行っています。

#### ●CRF1100L Africa Twin <s> の主な特徴

- ・前後ホイールに、チューブレスタイヤとチューブレスタイヤ用スポークホイールを新たに採用しています。
- ・ライディングポジションや体格に合わせて、5段階に調整が可能なスクリーンを新たに採用するとともに新形状カウルを採用し、快適性と防風性能の向上に寄与するデザインとしています。
- ・カラーリングは、オフロードイメージが際立つ「グランプリレッド」の1色設定。

#### ●CRF1100L Africa Twin Adventure Sports ES の主な特徴

- ・19インチのフロントホイールを新たに採用することで、低重心化と取り回し性の向上、長距離走行時の快適性に寄与させています。
- ・長距離走行の快適性をさらに高めることを目指して、アッパーミドルカウルの形状を変更し、前方からの走行風の流れをコントロールすることで、走行風による疲労の軽減に寄与させています。
- ・カラーリングは、スポーティーな印象を引き立たせた「パールグレアホワイト」の1色設定。

## 主要諸元

通 称 名		CRF1100L Africa Twin Adventure Sports ES	CRF1100L Africa Twin <s>
車 名 ・ 型 式		ホンダ・8BL-SD15	
全	長 (mm)	2,305	2,330
全	幅 (mm)	960	
全	高 (mm)	1,475 (スクリーン最上位置 1,530)	1,485 (スクリーン最上位置 1,540)
軸	距 (mm)	1,570	1,575
最 低 地 上 高	(mm)★	220	250
シ ー ト 高	(mm)★	840 (ローポジションは 820)	870 (ローポジションは 850)
車 両 重 量	(kg)	243 [253]	231 [242]
乗 車 定 員	(人)	2	
燃料消費率※ <sup>3</sup> (km/L)	国土交通省届出値： 定地燃費値※ <sup>4</sup> (km/h)	32.0 [31.0] (60) (2名乗車時)	
	WMTCモード値★ (クラス)※ <sup>5</sup>	19.6 (クラス 3-2) (1名乗車時)	
最 小 回 転 半 径	(m)	2.6	
エ ン ジ ン 型 式		SD13E	
エ ン ジ ン 種 類		水冷4ストロークOHC(ユニカム)4バルブ直列2気筒	
総 排 気 量 (cm <sup>3</sup> )		1,082	
内 径 × 行 程 (mm)		92.0 × 81.4	
圧 縮 比 ★		10.5	
最 高 出 力 (kw[PS]/rpm)		75 [102] /7,500	
最 大 ト ル ク (N・m[kgf・m]/rpm)		112 [11.4] /5,500	
燃 料 供 給 装 置 形 式		電子式<電子制御燃料噴射装置 (PGM-FI) >	
始 動 方 式 ★		セルフ式	
点 火 装 置 形 式 ★		フルトランジスタ式バッテリー点火	
潤 滑 方 式 ★		圧送飛沫併用式	
燃 料 タ ン ク 容 量 (L)		24	18
ク ラ ッ チ 形 式 ★		湿式多板コイルスプリング式	
変 速 機 形 式		常時噛合式6段リターン【電子式6段変速 (DCT)】	
変 速 比	1 速	2.866 [2.562]	
	2 速	1.888 [1.761]	
	3 速	1.480 [1.375]	
	4 速	1.230 [1.133]	
	5 速	1.064 [0.972]	
	6 速	0.972 [0.882]	
減 速 比	(1次★/2次)	1.717/2.625 [1.863/2.625]	
キ ャ ス タ ー 角 (度)★		27° 30'	
ト レ ー ル 量 (mm)★		106	113
タ イ ヤ サ イ ズ	前	110/80R19M/C 59V	90/90-21M/C 54H
	後	150/70R18M/C 70H	150/70R18M/C 70H
ブ レ ー キ 形 式	前	油圧式ダブルディスク	
	後	油圧式ディスク	
懸 架 方 式	前	テレスコピック式	
	後	スイングアーム式 (プロリンク)	
フ レ ー ム 方 式		セミダブルクレードル	

【 】内はデュアル・クラッチ・トランスミッション

■ 道路運送車両法による型式指定申請書数値 (★の項目は Honda 公表諸元) ■ 製造事業者/本田技研工業株式会社

※<sup>3</sup> 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞など) や運転方法、車両状態 (装備、仕様) や整備状態などの諸条件により異なります

※<sup>4</sup> 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です

※<sup>5</sup> WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果に基づいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます